

# 令和3年5月 東御市教育委員会 定例会会議録

---

## 1 日 時

---

令和3年(2021年)5月25日(火) 午後1時25分から3時15分まで

## 2 場 所

---

中央公民館 学習室5

## 3 議 題

---

(1)協議(審議・検討)

議案第10号 県教育委員会及び市町村教育委員会相互の任免及び人事等に関する  
了解事項の取り交わしについて

(2)不登校対応について

(3)学校 ICT 教育について

(4)報告

ア 新型コロナウイルス感染症対応について

(ア)学校教育の現状について

(イ)長野県中学校体育連盟について

(ウ)各種施設の開放状況について

イ 教育課

(ア)いじめの状況等について

(イ)和児童館の建設事業について

(ウ)放課後の子どもの遊び体験事業「げんき塾」について

(エ)主幹指導主事学校訪問について

ウ 生涯学習課

## 4 出席者

---

○教育長 小山 隆文

### ○委員

教育長職務代理者 下村 征子

委員 小林 経明

委員 直井 良一

委員 五十嵐 英美

### ○その他

坂口教育次長、山邊教育課長、樋沢生涯学習課長

土屋学校教育係長、増田青少年教育係長、正村社会教育・公民館係長

畑田指導主事、長岡指導主事、山口指導主事、岡澤指導主事

中村学校教育係主査、土屋学校教育係主査

## 会議録

---

坂口教育次長

ただいまから、5月度定例教育委員会を始めます。教育長から開会宣言をお願いします。

小山教育長

5月度定例教育委員会を開会します。

ご多用の中ご出席を頂きまして有り難うございます。過日お伝えしました5/20(木)の長野大学への学生ボランティア依頼のお願いですが、気持ち良くお受け頂くことが出来ました。次の課題は児童生徒と学生とのマッチングかと思われますので、昨日開催された臨時の校長会の折に、担任と一緒に校長先生方にも保護者との繋ぎ役として、お力添えを頂きたい旨をお願いしました。

また、5月度の児童・生徒の個人情報に基づいた校長・教頭との「不登校対策懇談会」ですが、本日午前の田中小学校を皮切りに、1週間程掛けて全小中学校で取り組んで参ります。今回は、「不登校対策懇談会」だけでなく、幼保の情報が小1に繋がっているか、小6の情報が中1に繋がっているか、授業での様子や学習への取組、友達との関り方などを観させて頂く計画で、「不登校対策懇談会」と併せて1校約2時間の予定で進めております。

話は変わりますが、新聞報道等でご存知の通り、先週は、東部中学校の1年生が、リコージャパン株式会社様のご指導で、総合的な学習の時間を活用してSDGsへの学習を始めました。また、明朝7:40分頃のようなのですが、昨年度の北御牧中学校の取組が、SBC信越放送テレビで放映されるようです。「世界市民の立場に立って地球環境を守る」取組は、「主体的、対話的で深い学び」に繋がり、不登校対策の一助にもなるものと受け止めておりますので、各校の児童会や生徒会、授業でのSDGsの取組を支えて参りたいと考えております。また、校長先生方には、記録を残しておいて頂き「市報 とうみ」に掲載をして、市民の皆様にも学校の活動をお知らせして参りたいと考えております。

続きまして3点についてお知らせします。

1点目です。第48回の東信美術展が、サントミュージゼで、5/29(土)のオープニングセレモニーを持って、6/6(日)まで開催されます。市長と私は、オープニングに出席します。観覧のご希望がありましたら声を掛けて頂きたいと思っております。

2点目です。6/21(月)からは、主幹指導主事の学校訪問が始まります。計画書を準備しましたので、ご都合を付けてご参加を頂きたいと思っております。私事で恐縮ですが、6月議会と日程が重なる部分がありますので、出席出来ないところは職務代理の下村委員にお願いをして参りますので宜しくお願い致します。

3点目です。6/23(水)からは、文化・スポーツ振興課、地域おこし協力隊の鈴木さんと東御清翔高校のボランティア部の皆さんによる放課後の遊び「げんき塾」が、青少年教育係の主催で始まります。東御清翔高校のボランティア部の皆さんは毎回という訳には参りませんが、様々な活動

を通して力になってくれるものと思っております。

本日は宜しく願い致します。

(1)協議(審議・検討)

小山教育長

議案第10号 県教育委員会及び市町村教育委員会相互の任免及び人事等に関する了解事項の取り交わしについて説明を求めます。

土屋学校教育係長

例年取り交わしをしている、県教育長の方から市教育委員会と教育長へ県教育委員会及び市町村教育委員会相互の任免及び人事等に関する了解事項の取り交わしについての依頼となっております。内容については相互の連絡調整、了解事項及び覚え書きは添付のとおりとなっております。(資料説明)

小山教育長

ご異議ありませんでしょうか。

全員

異議なし

小山教育長

続きまして、(2)不登校対応について説明を求めます。

畑田指導主事

まず状況について説明します。(説明内容 非公開)

不登校対応としては、子ども家庭支援準備室としての関わりや、民生児童委員の力を借りたり、社会福祉協議会と協力したりしながら個々の状態に合わせた関わり方をしています。まだまだ課題のある場合も多く手探りな部分もありますが、情報を共有しながら動いています。また、社会福祉協議会のまいさぼ東御や、大学のボランティアで学生の力を借りたりしながら貧困家庭へのサポート支援を行ったりもしています。また、各校の取り組みとしても校長先生を始めとして積極的な取り組みや情報把握をしており、教職員がそれに応えようとしている姿も感じ取れ、そういったところで子どもたちへの対応に繋がっていくのではないかと考えます。

また、就学前の情報共有も密にしながら不登校を未然に防ぐための取り組みをしています。

小林委員

NHKの番組で、中学生の17人に1人がヤングケアラーだという国の統計が出ていましたが、東御市の状況はどうでしょうか。

畑田指導主事

いくつかの要因が合わさっている家庭もありますが、ヤングケアラーが素因で不登校という話は出てきていません。

小林委員

是非ともヤングケアラーについての留意もお願いします。

小山教育長

校長会にも話題として出てくることはありますので、しっかりと情報を捉えていきたいと考えます。

長岡指導主事

統計の詳細も確認が必要とは思いますが、あるとすれば東御市にも情報として上がってくる可能性はあるかもしれません。

岡澤指導主事

東御市の話ということではないですが、遅刻してきた子に対して詳細を聞かないというケースもあります。17人に1人という部分には、不登校だけでなくそういった子の場合もあるかもしれません。

下村委員

保育園での自由保育についてはどういった取り組みになるのでしょうか。やりたいことを自由に、という部分においては、集団でやることの良さと一人でやる楽しさなどそれぞれあると思います。

畑田指導主事

遊びなどでやりたいことを目一杯やることで自己肯定感が高まり、自己肯定感が高まることでやりたくないことも主体的に動くようになるという取り組みとなっているとのこと。もちろんその年代で鍛える必要があるものもありますので、みんなでやるという経験も必要だと考えていると思います。

坂口教育次長

自由な時間では一度決めた遊びは集中して取り組むことが大切で、集団で取り組む時間では皆との関わりを持つことを大切に、どちらも行ってまいります。

小林委員

就学前の取り組みというのは教育委員会としても大切な部分となっているかと思いますが、こういった質問などは、関係部署とも情報共有していただけるのでしょうか。

畑田指導主事

年に何回か幼保小懇談会というものを行い、この取り組みにより子どもたちがどういう風に育っていくかという話し合いをしております。違った角度からのご意見として情報共有をしていきたいと考えております。

小山教育長

指示伝達だけでなく課題について互いに話し合いながら取り組んでいくことで、最終的には子どもにかえていくと考えております。長いスパンで見たときに保育と教育は一つの繋がりとして見ることができ、またそれは高校へと繋がっていきます。関係部署がお互いに見つめあえる環境が、子どもたちの自立に向けた支援として生きていくことになると思います。

下村委員

ここまで頑張ろう、ここまでやり遂げようという向上心や達成感を身に付けるには大切な時期かと思えます。

小山教育長

このご意見は大事な課題として共有していきたいと考えております。その他ご異議ありませんでしょうか。

全員

異議なし

小山教育長

続きまして、(3)学校 ICT 教育について説明を求めます。

中村主査

昨年度と現在の進捗状況について説明します。昨年度は学習用としてタブレット端末を児童生徒に一人一台、教師には一クラスに一台、合計で 2,429 台導入しました。本年度はこのタブレット端末の運用方法について整えていくため、まず学校ICT支援連絡協議会を立ち上げ、そこで決定したことを各学校と共有しております。先日は、その協議会においてタブレット端末の持ち帰りについて協議させていただきました。新型コロナウイルス感染症の影響もあったため学級閉鎖や休校になった場合の体制づくりとして、自宅学習の最初の段階としてタブレット端末の持ち帰りや適正な使用について検討し、各学校と調整を行っております。

小山教育長

ご異議ありませんでしょうか。

全員

異議なし

小山教育長

続きまして、(4)報告に移ります。順次報告願います。

山邊教育課長

ア 新型コロナウイルス感染症対応について報告します。

(ア)学校教育の現状についてですが、児童生徒の状況は学校からの報告があった者については必要な検査等の対応を行いながら登校についても調整しています。(詳細非公開)

運動会につきましては、種目を精査して午前中のみ開催とし、来賓も招待はしないということになりました。学校によっては低学年と高学年で時間を分けたり、保護者にもご協力をお願いしたりしながら実施する予定です。修学旅行につきましては、中学校は関西方面から県内へと行程を変更することでそれに伴い新たに企画料が発生するため、関連予算を補正で対応させていただく予定です。また、小学校の行程については校長会にて検討中でございます。

続きまして(イ)長野県中学校体育連盟についてですが、参加の方向で、感染症対策を行いながら実施していくとのことです。

小山教育長

中体連につきましては、参加する以上は万全の対策を持って対応したいとのことです。

樋沢生涯学習課長

(ウ)各種施設の開放状況について、まず生涯学習課から報告します。レベル4の現在は、中央公民館はロビーの使用禁止、北御牧総合支所はワクチン接種会場となっております。図書館につきましては開館時間を短縮しております。

土屋学校教育係長

学校について説明します。体育施設の開放につきまして、レベル4に伴い17日から体育館の使用禁止としております。

直井委員

レベルが上がった際には、他市の対応等を参考にしながら体育施設の開放について慎重な判断をお願いします。

小林委員

子どもたちの感染リスクが高まることがないよう、教育課が率先して判断していただくようお願いいたします。

小山教育長

何のための予防措置なのか、そこを見失わないような判断が必要だと我々も考えます。  
続きまして、イ 教育課の内容についてご報告願います。

畑田指導主事

イ(ア)いじめの状況等について報告します。  
(説明内容非公開)

増田青少年教育係長

(イ)和児童館の建設事業及び(ウ)放課後の子どもの遊び体験事業「げんき塾」についてです。  
まず、(イ)和児童館の建設事業ですが、過去の経過としまして、和児童館の老朽化に伴い建て替えについて建設検討委員会を開催しながら検討してまいりました。令和2年度は主に工事に着工するための手続きを行い、本年度4月に管理業務委託契約を結びました。今後につきましては、建設工事については6月議会での承認後、契約の予定となっております。また、その他については随時協議を行いながら進めてまいります。  
続いて、(ウ)放課後の子どもの遊び体験事業「げんき塾」についてですが、放課後活動の充実を図るため、様々な遊び等の体験を通して、学年を超えた交流活動を促し、青少年健全育成及び児童の体力向上を推進するものとなっております。教育委員会だけでなく文化・スポーツ振興課と共催で開催する予定です。また、東御清翔高校のボランティア部の方々や地域の方等をサポート役として携わってもらうことにより、異年齢間の交流を推進しております。内容については、昔の遊び・運動遊び・集団遊び等、子どもたちが、自分たちで大勢で楽しめる遊びを考えております。感染対策に充分気を付けながら実施していく予定です。

小山教育長

昨年はコロナウイルス感染症によりなかなか実現の難しかった事業ですが、遊びの中に学びを求めることや、年代を超えて遊ぶことの機会を増やしたいという思いで始めた事業です。教育委員会や文化・スポーツ振興課で工夫しながら盛り上げていければいいなと考えております。

長岡指導主事

(エ)主幹指導主事学校訪問についてです。日程表を載せさせていただきました。大変お忙しいところ恐縮ですが、それぞれの学校で子どもたちや学校の様子をご覧いただき、ご指導いただければと思います。

#### 正村社会教育・公民館係長

ウ 生涯学習課の報告です。成人式につきましては延期という方向で決定する予定です。公民館の各種講座につきましては、連休明けくらいから本格的に動き始めました。今年度は地区の講座も含めて104講座の開講、延べ1113人の参加申し込みとなりました。その他シニア大学や女性学級につきましても例年とは形を変えてですが無事開催出来そうです。万が一レベルが上がった場合には公民館の閉鎖と合わせて講座も休講する予定となっております。また、子ども講座は6月から募集を開始し、夏休みなどの単発で開催するチャレンジ講座は現在検討中です。

#### 小山教育長

コロナ対策を行いながら講座を成立できるよう尽力してまいります。成人式につきましては、試験の日なども考慮して開催日程を決めていく所存です。

本日の議題は以上です。それでは、5月度定例教育委員会を閉会します。